# 当院に入院・通院された患者さんの日常生活動作の改善経過情報を用いた医学系研究に対するご協力のお願い

研究責任者、実施責任者

所属 リハビリテーション部 職名 作業療法士 氏名 吉田太樹 所属 リハビリテーション部 職名 理学療法士 氏名 井上靖悟 連絡先電話番 047-453-9000

このたび当院では、上記のご病気で入院・通院された患者さんの医療者の属性と回復期病院 入院患者のリハビリテーション帰結を用いた下記の医学系研究を、当院倫理審査会の承認なら びに病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いい たします。

この研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「8 お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

#### 1 対象となる方

西暦 2011 年 7 月 1 日より 2017 年 3 月 31 日までの間に、当院にて入院し、リハビリテーション加療を受けた方。

# 2 研究課題名

承認番号 No177

研究課題名 医療者の属性と回復期病院入院患者のリハビリテーション帰結に関する研究

#### 3 研究実施機関

東京湾岸リハビリテーション病院

#### 4 本研究の意義、目的、方法

医療において、医者の性別などの基本的な属性が患者さんの治療成績に影響を及ぼすという ことが過去に報告されています。海外では、最近女性医師から診察を受けたほうが男性医師か ら診察を受けた方が死亡率や再入院率が低下したという報告もされました。 リハビリテーション医療は薬や手術といった治療だけではなく、療法士(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)による訓練が重要な治療の手段とされます。その訓練では患者さんと療法士のコミュニケーションが必須になり、訓練では療法士と患者さんの相性や人間関係が訓練成績に影響をおよぼす可能性は否定できません。

本研究はリハビリテーション医療における患者さんの入院中の治療成績と療法士の基本属性 には関連性があるのか検討することを目的としています。

### 5 協力をお願いする内容

本研究では、患者さんが入院された際と退院された際で日常生活動作の自立度がどのように変化したか、また、その他にも転機先(退院先)、患者様の基本情報(年齢、性別、疾患名など)も調査対象としております。それらの患者様の情報と担当した作業療法士、理学療法士の基本情報(性別など)の関連性を検討することを予定しております。

その為、患者さんには入院中のリハビリテーションに関する結果に関する情報を本研究にて 使用させていただくことをお願いしてります。

# 6 本研究の実施期間

西暦 2017 年 8 月 11 日~2019 年 8 月 10 日

#### 7 プライバシーの保護について

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名および患者番号、性別、年齢、疾患名、 発症から入院までの期間、入院期間、入院時 FIM 得点、退院時 FIM 得点、退院先情 報です。その他の個人情報(住所、電話番号など)は一切取り扱いません。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの日常生活動作の改善経過情報は、個人情報をすべて削除 し、第3者にはどなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、匿名化した日常生活動作の改善経過情報を結びつける情報(連結情報)は、本研究の個人情報管理者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。
- 4) なお連結情報は当院内のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開いたしません。

## 8 お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より、本研究で用いる予定の情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

- ・対応者の氏名: 吉田 太樹、 井上 靖悟
- ・所属: 東京湾岸リハビリテーション病院 リハビリテーション部
- ・お問い合わせ方法: お電話、FAX
- ・連絡先: TEL 047-453-9010、FAX 047-453-9002
- ・対応可能な時間帯: 12:00~12:50、17:00~17:30
- \*対応者が不在の場合には、お手数ではございますが、改めてのご連絡をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上